学域名	人間社会学域
学類名	経済学類

学類のディプロマ・ポリシー（学位授与方針）

以下の5つの人材養成目標を掲げ、この人材養成目標に到達した者に学士（経済学）の学位を授与する。

1. 幅広い教養、知識、判断力を持った社会で活躍できる人材を養成する。
2. 経済学・経営学の専門知識を持った人材を養成する。
3. 現代社会に対する強い問題意識をもち、自分自身の力で課題を発見し、解決する能力をもった人材を養成する。
4. 高いコミュニケーション能力（外国語によるものも含む）、プレゼンテーション能力、IT能力を養う。
5. 地域社会が抱える問題に強い関心をもち、そこに積極的に関わることのできる人間性豊かな人材を養成する。

学類のCP(カリキュラム編成方針)

【2022年度の入学者】1年次には、国際基幹教育院での勉学および語学力の向上に集中するとともに、入門的な専門科目を履修する。2年次から本格的に開始される専門教育のカリキュラムは、人材養成目標1に鑑みて、幅広い知識を会得するとともに、人材養成目標2にみるように、各自の興味関心を深める専門性の確立を目的にフレキシブルに履修科目が選択できるよう設計されている。履修科目の選択に際して適切な科目選択がなされるよう、年に2回、アドバイス教員と面談する機会が確保されている。2年次のQ1からQ3にかけては専門共通科目群を優先的に履修しつつ、2年次Q4からの演習配属に向けた関心を養う。3年次4月に、専門知識をより深く身につけるべく、エコノミクスコースもしくはグローバル・マネージメントコースに配属される。エコノミクスコースでは理論・政策系科目群およびグローバル系科目群の、グローバル・マネージメントコースではマネージメント系科目群およびグローバル系科目群の専門科目を重点的に履修する。演習では、各自の関心に則して専門分野をより深く探求し、調査研究活動や論文執筆等に取り組む。演習での研究活動を通じて、人材養成目標3, 4, 5の実現が期待される。なお、人材養成目標3および4の実現をめざして、経済学類で提供されている科目の一部には能動的学習が導入されている。また、海外語学研修やインターンシップも単位化されている。

学類の学修成果（◎=学習成果を上げるために履修することがとくに強く求められる科目、○=学習成果を上げるために履修することが求められる科目、△=学習成果を上げるために履修することが求められる科目）

科目番号	授業科目名（2022年入学）	授業科目の主題（この授業科目の中心となる題目・問題・テーマ等）	学生の学修目標	学年	単位	1. 幅広い教養を身につけ、複眼的に現代社会を捉える目を養う。	2. 経済学・経営学を学ぶために必要な基礎的な考え方や分析手法を修得する。	3. 市場経済のしくみと政府の役割を理解する。	4. 企業、組織のしくみを学び、経営に必要な知識を得る。	5. 国際経済、国際社会の動向および外国経済事情に対する理解を深める。	6. 現代経済社会が形成されるに至った過程及び背景を理解する。	7. さまざまな経済学説や理論を修得する。	8. 国際社会、日本社会、地域社会が抱える諸問題を理解し、解決の為の政策立案能力を養	9. 将来、社会の一員として働くことの意識を高めるとともに、キャリア形成のため	10. 課題を発見し、自ら調べ、解決策を導き出す能力を培う。	11. さまざまな情報源（日本語以外で発信されているものも含む）から適切な情報を取捨選択し、有益	12. 社会人に必要なコミュニケーション能力、IT能力、プレゼンテーション能力、ディベート能力を身につける。
13501	基礎統計学	経済分析に使われる統計手法の基礎を学習する。	基礎的な統計計算が一通り出来るようになる。	2	2		◎					△			○	○	
13502	マクロ経済学 Ⅰ	マクロ経済学を中心として経済学の基礎的な考え方や分析方法を学ぶ。	1. 市場経済の機能と基礎的なマクロ経済理論を体系的に身につけることができる。 2. マクロ経済に関する諸概念を理解し、自分の力でそれらを現実経済に適用し、議論を展開することができる。	2	2		◎	◎			○	○	○		○		
13503	ミクロ経済学 Ⅰ	市場の仕組みを理解する	ミクロ経済学を学習する上で必要となる諸概念を理解することができるようになる。	2	2	△	◎	◎		△		○	△				
13504	Basic Economics A	To learn basic theories on economy.	To know concepts used in the courses of the school of economics.	2	2		◎										
13601	経済学史	経済学の諸学説の歴史的変遷過程	さまざまな経済学説について、 1. 歴史的背景を踏まえながら通時的に理解する。 2. 同時代に並立する学説を対比的に理解する。	2	2	○					○	◎					
13602	日本経済論	現代日本経済に生じた事象の因果関係を理解する	1. 戦後日本経済の実相を理解できるようになる。 2. 事象を複眼的に捉えることができるようになる。	2	2	○	◎	△		△	◎		△				
13603	経営学概論	経営組織論・経営管理論・経営戦略論の概要とこれらの関連領域における基礎的知識の伝授	経営組織論・経営管理論・経営戦略論とこれらの関連領域における代表的概念と学説、理論的系譜を理解する。	2	2		◎		◎								
13604	Basic Economics B	To learn basic knowledge on economy.	To acquire knowledge prerequisite for the courses of the school of economics.	2	2		◎										
13605	経済史	近代資本主義経済の成立と展開を、人間の生存基盤の持続性を視野に入れて考察する。	現代につながる経済史の主要なトピックについて理解を深めると同時に、体系的に理解する。	2	2	○				◎	◎		△				
23003	情報処理	情報化社会の進展に伴い、情報処理能力を高めるために、パソコンを正しくかつ有効に活用することを学ぶ。	1. 情報処理に対する基本的な知識を得ることができる。 2. パソコンの基本操作が可能である。 3. 最適化問題に対する解法ツールが操作できる。	2	1		△		○						○	◎	○
23004	経済数学	経済学を理解する為に必要な数学の基礎を学ぶこと	経済学に関連する数学の基礎的な計算が出来るようになり、数理論理的な思考能力を身に付ける。	1	2	△	◎					△			○	△	
23100	演習			3	8												
23200	卒業研究			4	2												

23210	海外語学研修A	海外滞在経験を通じて、国際経済社会への理解を深めるとともに、外国語でのコミュニケーション能力を鍛える。	1. 海外での経験を通じて、国際経済社会への理解を深める。 2. 外国語でのコミュニケーション能力を鍛える。	2	2						○			○			◎
23211	海外語学研修B	海外滞在経験を通じて、国際経済社会への理解を深めるとともに、外国語でのコミュニケーション能力を鍛える。	1. 海外での経験を通じて、国際経済社会への理解を深める。 2. 外国語でのコミュニケーション能力を鍛える。	2	3						○			○			◎
23212	海外語学研修C	海外滞在経験を通じて、国際経済社会への理解を深めるとともに、外国語でのコミュニケーション能力を鍛える。	1. 海外での経験を通じて、国際経済社会への理解を深める。 2. 外国語でのコミュニケーション能力を鍛える。	2	4						○			○			◎
23220	インターンシップ	就業体験を通して経済学、経営学を実践的に学ぶ	1. 通常の学習と就業体験との結合ができる。 2. ビジネスマナー等一般社会常識の習得ができる。 3. 就業観の形成ができる。	3	2	○									○		○
45100	マクロ経済学Ⅱ	マクロ経済学に関する標準的な考え方や分析方法を体系的に学ぶ。	1. 標準的なマクロ経済理論を体系的に身につけ、それを論理的に説明できる。 2. マクロ経済に関する諸概念を理解し、自分の力でそれらを現実経済に適用できる。	2	2		◎	◎		○	○	◎	○		○		
45101	ミクロ経済学 Ⅱ	不完全競争とゲーム理論について理解する	1. 市場における企業行動の特徴と問題点を理解することができるようになる。 2. ゲーム理論の考え方を理解することができるようになる。	2	2	△	◎	○	△			◎	△		○	△	
45102	政治経済学	資本主義経済の分析にあたって理論的・歴史的(制度論的)・政策的視野をもつべきことを学ぶ。	時代背景をしっかり踏まえたうえで、政策的意義や理論的ベースの妥当性を考えることができるようになる。	3	2	○		○			◎	○					
45103	計量経済学	横断面データを用いた線形回帰分析手法	横断面データを用いた回帰分析手法が理解できるようになる。	3	2		◎								○	◎	
45104	情報科学概論	情報化社会の進展の概要	情報化社会の進展のために、技術、政策、サービスの全体を理解する。	2	2	◎	○							○		◎	○
45105	実験経済学	ミクロ経済学の知識を基礎に応用ミクロ経済学を学びます。具体的には、実験経済学の理論と実験手法について学びます。	・経済学の理論を再確認し、実験の手法について理解することができる。 ・実験に積極的に参加し、データ解析について理解することができる。 ・自ら問題意識を持ち、実験計画や解析方法を計画することができる。	3	2	◎	◎	◎			◎	◎	○				
45106	都市経済学	ミクロ経済学の知識を基礎に応用ミクロ経済学を学びます。具体的には、都市経済学の理論と実証分析について学びます。	・都市政策や建築の知識を理解して、説明ができる。 ・ミクロ経済学の知識を取得し、都市経済学の考え方や手法を理解することができる。 ・問題意識を持ち、社会の問題をミクロ経済学の理論を応用して理解することができる。	2	2	◎	◎	◎			◎	◎	○				
45107	金融論	金融取引の増加は人々の暮らしにどのような影響を与えるのか。金融取引と実物経済の関係を探るための基礎として、経済学を応用した金融取引や金融市場の考え方を講義する。	1.金融の基本的概念を理解することができる。 2.家計、企業の金融取引について理解を深める。 3.金融取引における金融機関や金融制度の役割を理解することができる。	2	2	○	◎	◎	○	◎	◎	△	○		△	△	
45108	財政学	現代財政学の基礎	現代の財政問題と理論的に解明するための基礎を修得する。	2	2	○	○	△			◎	○	○		○		
45109	公共政策論	財政学の現代的応用	財政のグローバル化など、現代の財政現象を理論的に理解できるようになる。	2	2	○	○	△		△			○		◎		
45110	地方財政論	地方財政の財源・経費の構造の背景にある政策枠組みを理解する	1. 国と地方の機能分担・財源配分の考え方を理解する。 2. 地方財政の歳入・歳出・地方債の構造を知る。 3. 歳出・財源構成の変化の背景にある政策動向を理解する。	2	2	○	△						◎	○	○		
45111	地方財政分析論	自治体財政分析に必要なデータ入手と分析方法を学ぶ	1. 自治体の財政データの入手方法を知る。 2. 歳出・歳入・地方債等のデータ分析手法を学ぶ。 3. 歳出と財源を関連付けて自治体の財政構造を説明できるようになる。	3	2	○	△						◎	○	○		○
45112	地域経済学 → 2022年度入学者から 地域経済学1,2(各1単位) へ分割	地域経済学の理論、分析方法、地域政策の歴史	1. 現代経済に関する地域的視点および地域経済分析の理念と方法を学ぶ。 2. 地域経済学と地域政策の歴史的な展開を理解する。	2	2	○				○	○	○	◎	○	○		
45119	農業経済論I	農業問題に対する社会経済学的アプローチの紹介	1.農業と資本主義発展について、ミクロ経済学・マクロ経済学に触れながら、社会経済学的に理解する。 2.農産物価格、農業の技術と経営のかかわり、農業立地・フードシステムについて理解する。	2	1	△		○			○		◎				
45120	農業経済論II	農業近代化に関わる農業問題に対する社会経済学的視点の紹介	1.農業と資本主義発展について、社会経済学的に理解する。 2.農業・農村と社会発展、農業の環境問題、食料問題について理解する。	2	1	△		○			○		◎				
45121	農業政策論I	農業政策の歴史的展開と手法の変遷	1.農業政策形成の歴史的背景とその変遷について、社会経済学的に理解する。 2.特に、価格・所得政策と構造政策について知見を広げ、農業、農村、農業経営のあり方について考えることができるようになる。	2	1	△		○			○		◎				
45122	農業政策論II	農業政策の歴史的展開と手法の変遷	1.農業政策形成の歴史的背景とその変遷について、社会経済学的に理解する。 2.世界経済の中の農業・農村、農業と環境の諸問題について知見を広げ、消費者の視点、地域社会の視点から農業、農村のあり方について考えることができるようになる。	2	1	△		○			○		◎				
45130	社会政策論	社会政策に関する理論、思想、歴史的展開、政策体系	・社会政策形成と歴史的背景を理解する。 ・今日の雇用・失業の現状について統計資料を用いて分析するを力をつける。 ・雇用・失業に関する社会政策は歴史的にどのように発展してきたかについて理解する。 ・雇用・失業政策をめぐる今日の対抗について理解するとともに、望ましい雇用・失業政策について自らの見解を持てるようにする。	2	2	○		○			△		◎	○	○		

45127	社会保障論	現代社会における社会保障制度の課題を確認したうえで、社会保障の概念・対象や社会保険の体系について主に社会福祉学と経済学の観点から議論する。	(1)現代の社会保障の課題についての議論(2)社会保障の概念・機能・意義の理解(3)社会保障制度概要の理解(4)社会保障の今後の展望についての議論(5)経済学の理論に基づく計算問題の習得	2	2	◎	◎	○		△	△	○	◎	○	◎	○	◎
45128	社会福祉行政論	社会福祉に関する財政を含む行政・ガバナンスの理論・仕組み・実際を学ぶ。	(1)福祉行政における国の役割を理解すること(2)福祉行政における都道府県の役割を理解すること(3)福祉行政における市町村の役割を理解すること(4)福祉行政における組織及び団体の役割を理解すること(5)福祉行政における専門職の役割を理解すること(6)福祉行政における国と地方の関係を理解すること(7)福祉の財源と関連した計算問題の理解・習得	2	1	◎	○	○		△	△	○	◎	○	◎	○	◎
45129	福祉計画論	福祉計画に関する理念・規範の抽象的内容、並びに内容・立案・策定・実施・評価方法(住民参加を含む)などの具体的内容を学ぶ。	(1)福祉計画の目的と意義(2)福祉計画における住民参加の意義(3)福祉計画に関する理念・規範(4)福祉計画の主体・種類(5)福祉計画の策定過程・方法(6)福祉計画の評価方法(7)福祉計画の実際	2	1	◎	○	○		△	△	○	◎	○	◎	○	◎
45131	SDGs基礎	2015年に国際連合の加盟国で合意されたSustainable Development Goals(SDGs)(持続可能な開発目標)は、貧困・環境・教育・人権等の多分野にわたる17のゴールを含み、今後世界が「持続可能な社会」へ転換していく道筋を示したものです。SDGs達成のためには、企業・政府・市民の能動的な取り組みが必要とされており、そのためにはSDGsの本質的な理解が喫緊の課題となっています。この授業では、自身の現代社会への問題意識を起点に、SDGsが目指す「持続可能な社会」の本質をとらえ、その社会の構築のために有効なアクションを考察します。	1. 自分の関心のある社会課題解決の重要性を自分の言葉で他者にわかりやすく説明できるようになる 2. 自分の関心のある社会課題が発生する問題構造の仮説を論理的に説明できるようになる。 3. 自分の関心のある社会課題がSDGsとどのように関連しているのかを説明できるようになる 4. 自分の関心のある社会課題の解決のツボは何かを、その根拠とともに他者にわかりやすく説明できるようになる 5. 自分の関心のある社会課題の解決のために効果的だと思われるアクションを提示することができるようになる	2	2												
45132	SDGs実践	2015年に国際連合の加盟国で合意されたSustainable Development Goals(SDGs)(持続可能な開発目標)は、貧困・環境・教育・人権等の多分野にわたる17のゴールを含み、今後世界が「持続可能な社会」へ転換していく道筋を示したものです。SDGs達成のためには、企業・政府・市民の能動的な取り組みが必要とされており、そのためにはSDGsの本質的な理解が喫緊の課題となっています。この授業では、「SDGs基礎」もしくは「SDGs からみる社会」において設定した、自身の「18番目のSDGsゴール」(実現のための効果的なアクションプランをシステムデザイン思考メソッドに沿って	1. 自分の関心のある社会課題解決の重要性を自分の言葉で他者にわかりやすく説明できるようになる 2. 自分の関心のある社会課題が発生する問題構造の仮説を、問題の当事者へのヒアリングや現場の調査をもとに構築できるようになる 3. 自分の関心のある社会課題の解決のために、人々の行動に対する動機づけを組み入れたアクションを提示することができるようになる 4. デザイン思考に基づいたアクションプランの改善を行うことができるようになる	2	2												
45133	経済事情 (日本の財政金融と北陸経済)	日本の財政、金融及び地域経済の現状を理解する。	北陸財務局で実務を担当している職員による数々の事例を踏まえた講義により、日本の財政、金融及び地域経済の現状等を深く、正しく理解できるようになる。	2	2												
45137	環境社会学	現代社会が抱える重要な問題一つに環境問題がある。環境問題は、近代以降の自然と社会の関係の変化によって引き起こされていることから、自然科学的な問題であるだけではなく、社会科学や人文科学が取り組むべき問題である。本講義では、人間社会の視点から環境問題の構造の解明と解決策を探究する環境社会学の基礎理論を学ぶことから、環境問題の多面性を理解し、自らの問題としてとらえていく。	・様々な環境問題について、その現状を理解することができる。 ・環境社会学および隣接領域の理論を理解することができる。 ・それらを用いて事例を分析することができる。 ・具体的な事例の解決策を考えることができる。	2	2												
45200	世界経済論	The formation of the world economy: Past and Present	Students will understand the development and overview of the world economy since the beginning of the 20th century through studying the relationship between developed and developing countries, economic theory, and political economy thoughts.	2	2	◎	△	△		◎	○	△	◎		○		
45201	グローバル・エコノミー	Global Economy in the 21st Century: Focusing on changes in the relationship between developed and developing countries	1. Students will learn how to measure the economic growth and economic development 2. Students will learn the transitions of international cooperation 3. Students will have a good understanding on a relationship between an economic stagnation of developed countries and economic growth of developing countries since the beginning of the 21th century	2	2	◎	△	△		◎	○	△	◎		○		
45202	アジア経済論	アジアの経済発展のダイナミックスを、金融経済、国際経済、開発経済の視点から講義する。	1.アジア地域の経済発展について、貿易・為替・金融・政府の役割を理解することができる。 2.アジア地域における経済統合化について、その特徴や地域内各国経済への影響を理解することができる。	3	2	○	○	◎	○	◎	○	△	◎		△	△	
45203	国際金融論	国際金融の基礎構造	国際金融の基本的概念を整理し理解する。	2	2			◎		○							
45204	国際金融史	History and Current Status of International Finance	1. Students need to understand the historical process of the international financial system under which the modern financial institutions have been working. Having a grasp on this historical approach will help you understand the current situation in our world. 2. Students also will be able to consider the global issues which continue to occur in current financial world. We will address to discuss the issues such as financial markets, international aspects on markets' trend in recent periods, including aftermath of the Brexit, the monetary policy of the US Federal Reserve and the political economy in the EU.	2	2					○	◎						
45205	国際経済学1E	The basic theory of International Economics	This class is designed for students to understand the basic theories in international economics.	2	1		○	◎		◎	△	○	◎			◎	
45206	国際経済学2E	Policy Analysis in International Economics	This class is designed for students to apply the basic theories in international economics to policy analysis.	2	1		○	◎		◎	△	○	◎			◎	
45207	国際政治経済論	ヘゲモニー国家を中心に見る近代国際政治経済の歴史と国際関係理論	1. 国際政治経済秩序の根幹を成す「国際公共財」につき、①「国際公共財」とは何か、②「国際公共財」の形成・発展過程について理解することができる。 2. 国際政治経済学の代表的理論について理解することができる。	2	2	◎		○		◎	◎	○	◎		○	○	
45208	国際公共政策論	代表的な国際公共財としての国際法と国際機関	国際経済法を中心とした国際法、および国連を始めとする国際機関、についてそれぞれ機能や効用、問題点を理解することができる。	2	2	◎		○		◎	◎	○	◎		○	○	
45209	比較地域経済論 → 2022年度入学者から比較地域経済論1,2(各1単位)へ分割	グローバル化のもとでの諸地域経済の現状、課題、発展戦略	1. 現代経済に関する地域的視点および地域経済分析の理念と方法を学ぶ。 2. 足下の地域の実態から経済社会の問題を解明する分析視角を養う。	2	2	○				○	○	○	◎	○	○		
45210	国際貿易論1E	The basic theory of International Trade	This class is designed for students to understand the basic theories in international trade	2	1		○	◎		◎	△	○	◎			◎	
45211	国際貿易論2E	Analysis of Trade Policy	This class is designed for students to obtain the skills to discuss trade policies based on the standard economic theories.	2	1		○	◎		◎	△	○	◎			◎	
45212	国際開発論1E	The Main objective of this course is to understand theories of Internatlnal development which tries to improve the economic and social situation of developing countriest.	Students who take this course are supposed to understand theories of international development.	2	1	◎	○	◎		◎	△	○	◎			○	
45213	国際開発論2E	The Main objective of this course is to understand theories of Internatlnal development which tries to improve the economic and social situation of developing countriest.	Students who take this course are supposed to understand theories of international development.	2	1	◎	○	◎		◎	△	○	◎			○	
45214	アジア経済史AI	中国を例に近代アジア経済史の基礎知識を学ぶ。	近代アジアにおける資本主義的経済発展について再考することを目標とする。	2	1		○	○			○	◎		△			
45215	アジア経済史AII	中国を例に近代アジア経済史の基礎知識を学ぶ。	近代アジアにおける資本主義的経済発展について再考することを目標とする。	2	1		○	○			○	◎		△			
45216	アジア経済史BⅠ	近現代中国における資本主義化・工業化の特徴。	近現代東アジアにおける資本主義的発展の意義について理解することを目標とする。	2	1		○			○	◎		△				
45217	アジア経済史BⅡ	近現代中国における資本主義化・工業化の特徴。	近現代東アジアにおける資本主義的発展の意義について理解することを目標とする。	2	1					○			○	◎		△	
45218	日本経済史	近代日本経済に生じた事象の因果関係を理解する。	1. 日本帝国主義を含む戦前日本経済の実相を理解できるようになる。 2. 事象を複眼的に捉えることができるようになる。	2	2		◎	○			○	△		△			
45219	社会言語学	日常的な日本語から日本社会を見る	日本語と日本社会との関連を見る目を養うことを目標とする。	2	2	○									○		

45220	対照社会言語学	対応する場面で使用される日本語と外国語を比較する。	日本語と外国語の発想性の異同を分析できるようになる。	2	2	○				○					○		
45221	グローバル経済史	長期的、広域的にグローバル化の歴史を学ぶ。	現代におけるグローバル化の歴史的成り立ちを、環境史を視野に入れて理解する。	2	2	○				◎	◎		△				
45222	グローバル・アントレプレナー論	グローバル・アントレプレナー	グローバル・アントレプレナーの本質的理解を前提に、その戦略を実践の過程から学び、自らのアントレプレナーとしての力を涵養する。	2	2					○			◎		◎		○
45300	経営管理論	経営管理理論の潮流	企業において経営管理がいかに実践されてきたのか、理論と実践の両面から理解できるようになる。	2	2		◎		◎	○	△	○					
45301	人的資源管理論	日本企業の経営管理	日本企業がどのように経営管理を実践しているのか、その変遷と現状について理解できるようになる。	2	2		◎		◎	○			○	◎			
45302	経営情報論	企業の組織と情報	企業の組織現象を情報に注目して理解する。	2	2	△	◎		○							○	
45303	経営戦略論	企業経営と戦略	企業経営における戦略の役割と経営戦略について理解する。	2	2		○		◎					△			
45304	マーケティング論	マーケティングの考え方や基礎理論を学ぶ。	企業のマーケティング活動について、基本的な理解ができるようになる。	2	2		◎		◎					◎		○	
45305	生産システム論	生産システムの概念を総合的視点から言及しながら、次世代へつながる知的生産システムの基礎理論・手法について講義する。	1. 生産システムの概念と原理について、理解できるようになる。 2. 次世代生産システムの実現のために求められる要件について議論できるようになる。	2	2		○		◎						○		
45306	経営工学	生産システムの運営に関わる生産管理の考え方や技法について講義した上、その実例を紹介する。	1. 生産管理の概念と基礎知識について、理解できるようになる。 2. 生産管理の抱えている諸問題を明らかにした上で、その解決のための基本的な考え方や方法論について議論できるようになる。	2	2		○		◎						○		
45307	情報分析論	情報(データ)分析の方法論	情報分析のための統計的データ解析に基づいた方法論を学ぶ。	2	2	○	◎							○	◎	◎	
45308	簿記会計論	簿記・会計基礎	伝統的複式簿記実践の基本的構造と機能を理解する。	2	2		◎		○								
45309	現代会計論	複式簿記機構に基づく現行会計モデルの記述・分析	複式簿記の応用的知識を身につけるとともに、現行会計モデルの理論的枠組み、構造、特徴、および課題を理解する。	2	2		◎		○						○		
45310	財務会計論	財務諸表の構造的理解	会計情報の外部利用者として，財務諸表の情報内容について構造的に理解できるようになる。	2	2	○	◎	△	◎	△						△	
45311	財務分析論	財務諸表に基づく経営分析	会計情報の外部利用者として，財務諸表に基づく経営分析が実行できるようになる。	2	2	○	◎	△	◎					○	○	△	
45312	管理会計論	企業および組織の活動をコントロールするために使われる計数的手段	管理会計が、何によって、誰のために何をするのかということが理解できるようになる。	2	2	○	◎		◎								
45313	証券市場論	証券市場論、株式会社論	主要国(オランダ、イギリス、アメリカ、日本)の証券市場創成史、国民経済と証券市場との関連について一通り理解する。	2	2	○	○	○	◎	○	△		○	△	△		
45314	証券論	証券市場論、株式会社論	有価証券(株式、債券)と企業金融について理解を深める。また、発展学習である敵対的買収と買収防衛策についても一通り理解する。	2	2	○	○	○	◎	○	△		○	△	△		
45315	コーポレートファイナンス	コーポレート・ファイナンス	ファイナンスに関する基本的な知識や概念を実習等を通して体系的に身につけることを目的としている。	2	2			○	○					○			
45316	パーソナルファイナンス	パーソナル・ファイナンス及びポートフォリオ理論	ファイナンスに関する基本的な知識や概念を体理解できるようにする。	2	2			○	○					○			
45317	国際会計論	The basic theory of Accounting	This course is designed for students to understand basic principles of accounting for practical use.	2	2	○	◎		◎							○	
45318	国際経営論	国際経営論の体系的理解	多国籍企業のマネジメントの仕組みを総合的かつ体系的に理解できるようになる。	2	2	○	◎		◎					○		○	
45319	国際マーケティング論	国際市場におけるマーケティング戦略	国際市場におけるマーケティング・マネジメントの現地適応化について理解する。	2	2	○	◎	△	◎				○	○	◎	○	
45320	地域マネジメント	地域マネジメントの事例と手法、理論を学ぶ	地域資源の発見、活用、評価という一連のプロセスを理解し分析できるようになる。	2	2	○							◎	○	◎		○